

スポーツ協会だより

kazuno City
Athletic Association
information

Vol.20

Issued July 1, 2025

(令和7年7月1日)発行

〒018-5201 鹿角市花輪字荒田4-1(鹿角市記念スポーツセンター内)

TEL/FAX 0186-23-5850 mail:kazuno-sports@ink.or.jp

ホームページ<http://www.ink.or.jp/~kazuno-sports/>



令和6年10月14日(月)第26回かづのタートルマラソン大会

ふ えきりゅうこう

「不易流行」 NPO法人鹿角市スポーツ協会 会長 佐藤 亨

今年度の総会・理事会において会長に選出されました、佐藤と申します。

会長推薦理事として本協会に携わってから20年近く経過しましたが、これまでの皆様からいただいた数々のご支援・ご協力に対して恩返しすることが必要という気持ちから、挑戦することになりました。

田口将前会長が残した成果と意思を受け継ぎ、スポーツが本市の健康と元気の源となるよう精一杯努力してまいります。

さて、本協会は一昨年に50周年記念事業を挙行し、昨年から新たなフェーズに入っておりますが、市内においては、高齢化の進展、少子化に伴う児童生徒数の減少、スポーツ施設の老朽化、中学校部活動の地域移行など、課題を挙げると枚挙に暇がない状況にあります。

これらの課題を一つ一つ丁寧に克服していかなければならないのですが、たくさんの課題があることは、逆に物事を切り替える大きなチャンスであるという捉え方もできます。

その中で意識していきたいのが「不易流行」です。「不易」とは、時代を超えても変わらないもの、「流行」とは、時代の変化とともに変えていく必要のあるもの、という意味です。本協会が目指すものは、発足当初から大きく変わることはなく、その精神は不易です。しかし、変化の激しい現代社会においては、前年踏襲だけでは本協会の目的を果たすことは厳しい状況にあります。そのバランスを見極めながら進んでいかなければなりません。

今年度は人事を一新し、会長、副会長、副理事長などの一部ポストが新任となりました。さらに、理事に新たに女性3名を配置し、ジェンダーバランスにも配慮しながら活動していく所存であります。

スポーツは本来楽しいものです。1972年札幌冬季オリンピックのジャンプ競技で、金メダルを獲得した笠谷幸生氏は、「ジャンプは遊びです。だから楽しくて、のめり込むことができました。」と語っています。だからこそ私は「みんなでスポーツを楽しみましょう。」と伝えたい。その結果として誰もが健康で生き生きとした生活ができるものだと思います。鹿角市スポーツ協会は、そんな皆さんを全面的にバックアップしてまいります。

令和7年度鹿角市スポーツ少年団登録団

【野球】花輪野球 八幡平フェニックス 柴平ブルーライズ
十和田JBC 大湯ファイターズ
【ミニバス男子】花輪エルクス 十和田Lake Stars
【ミニバス女子】花輪MBC 八幡平サンフラワーズ
ウィンブレイズ 十和田MBC 大湯MBC
【バレーボール】鹿角JVC
【陸上】十和田スプリンターズスカンダ
花輪アスリートクラブ

【卓球】鹿角卓球
【相撲】鹿角市相撲
【サッカー】鹿角FCジュニアサッカー
【スキー】鹿角アルペン 鹿角ジャンプ
鹿角クロスカントリースキー
【空手】常心門鹿角

鹿角市スポーツ少年団の新たな一歩

鹿角アルペンスポーツ少年団



- 団長 松田里美
- コーチ 石井明、内田雄大、生田康宏、海沼将人、松本嶺、和田圭悟、藤盛なつみ、安保龍門、成田光哉
- 団員 23名(鹿角小坂地区16名、大館地区7名)

●団の概要

平成7年度に設立し、30年目を迎えました。冬季スポーツのため、例年8月に入団式を行い、陸上トレーニングを経て雪上トレーニングに入り、4月の大会までを団活動として取り組んでい

ます。団には団長、副団長、また、母集団として保護者で結成している育成会には、会長、副会長、他に事務局、会計、会計監査、育成会OBによる参与を置いて協力し合い、団の運営や大会等への参加をしております。

●指導体制と活動内容

団には9名のコーチがあり、小学校低学年から中学生までの男女で構成しているので、幅広い年代に合わせた指導を心がけています。コーチ陣で一貫した方針を立てて指導方法を共有し、大会の経験や実績に合った活動ができるよう練習環境を整えています。大会など個々の目標に合わせた選択もできるようにしており、昨年度は全県優勝、東北・全国大会入賞者も多数輩出しました。

また、毎年開催しているスキー用品バザーへの協力、デュアルレースによる地元市民との交流会を企画運営することで、スキーの底辺拡大も視野に入れながら活動しています。地元の鹿角高校スキー部との練習や、大会に携わるOB、OGとも交流しながら、団員が地域に根ざした活動ができる場も設定しています。このように技術面だけでなく、地域を大切にする心を育み、礼儀や感謝の心、尊敬の気持ちが持てるようあらゆる場面において指導しています。楽しむことが第一です。一緒にアルペンスキーで鹿角を盛り上げませんか。

大湯ファイターズ スポーツ少年団(少年野球)



- 団長(会長) 阿部 淳之介
- 監督 田中 昭仁
- コーチ 柳館 稔、阿部 淳之介
- 認定指導員 5名
- 団員 14名
- 主将 6年 北村 銀矢

●団の概要

平成29年度に大湯野球スポーツ少年団(大湯ファイターズ)として設立し、現在は大湯小学校3年生から6年生までの男女合計14名で活動し、団員保護者の協力のもと、母集団(親の会)を結成して団の運営、各種大会等へ参加しています。

また、毎年5月の連休中に行っている地域奉仕活動(クリーンアッ

プ)では、地域の方々に感謝の気持ちを持って学校周辺から国道103号線沿いを2チームに分かれて環境美化に取り組んでいます。

●指導体制について

設立当初から務めていただいている田中監督のもと、子どもたちの野球技術の向上はもちろんのこと、野球を通して子どもたちの健全な心身の育成を目指して指導いただいています。そのほか、外部コーチや保護者とともに監督のサポートや子どもたちの指導、けが防止などの見守りを行っています。

子どもたちとの約束ごととしては、「大きい声であいさつや返事をする」、「野球ができることに感謝しよう」、「自分たちで使う用具等は自分たちで管理しよう」、「誰の練習か考えよう」、「他の見本になろう」です。

スローガンとしては、「考えが変われば、行動が変わる ～Think Big Get Big!～」です。まずは、公式戦1勝を目指して日々の練習に励んでいます。

●今後の活動

児童数の減少が進む中、団員の確保が課題となっています。一人でも多くの子どもたちが野球に興味を持ち、楽しく健全に野球に打ち込める環境を作っていくことが私たち保護者の役目です。子どもたちのやる気と能力を引き出すような声掛けをしていけるよう丸となって頑張っていきたいと考えています。

令和6年度 鹿角市スポーツ賞

功 勞 賞

石 坂 昇 氏

長年にわたり鹿角市野球協会（秋田県軟式野球連盟鹿角支部）役員として組織運営や大会運営のほか、卓越した指導力、情熱をもって競技力の向上に貢献した。

また、平成10年東北総体に県代表選手として出場。チームの牽引者として人望も厚く、チームを準優勝に導いた。



功 勞 賞

東 屋 由紀子 氏

バスケットボール実業団（日立甲府）でプレイヤーとして活躍。日本代表選手として世界選手権（1976年韓国）に出場した。

指導者として平成10年よりスポーツ少年団の指導に携わり、選手の育成と後進指導者の育成に貢献した。

本市バスケットボール競技の普及・発展・選手育成・強化に果たしてきた功績は大きい。



スポーツ協会トピックス

鹿 角 市 卓 球 協 会

会 長 安 保 英 禎



鹿角卓球選手権大会 高校一般団体の部
(令和5年7月16日、鹿角市記念スポーツセンター)



鹿角卓球選手権大会 中学校の部
(令和5年8月19日、鹿角市記念スポーツセンター)

鹿角市卓球協会の主な基本方針は、「卓球の普及・推進」、「競技力の向上」、「生涯スポーツの振興」であり、主な事業としては、大会の開催と用具の整備を行っております。

大会の開催では、令和6年度で第40回目を迎えた「鹿角卓球選手権大会」を毎年開催しております。この大会は、本市はもとより、大館市、能代市をはじめとする県北地域市町村、さらには秋田市及び青森県内の、小学生、中学生、高校生及び社会人を対象とした大会で、参加人数が約400人の規模になります。この大会は毎年7月及び8月に開催されるため、中学生及び高校生の夏季における練習の成果を広域的に試し、新人戦大会の前哨戦として重要な位置付けをされており、開催及び運営に誇りをもって取り組んでおります。

平成19年には、「第62回国民体育大会秋田わか杉国体」卓球競技が、本市において開催されました。国体開催後には、北東北のラージボール卓球チームが参加する「秋田わか杉国体記念ラージボールオープン大会鹿角市長杯花輪ばやし大会」を、毎年開催しております。

また、用具の整備では、毎年、記念スポーツセンター等の施設に、卓球台やネット・ネット・サポート等を寄贈しております。

このように、皆様に支えられながら活動している鹿角市卓球協会ですが、今後ともNPO法人鹿角市スポーツ協会及び市民の皆様の御支援をいただきながら、地域スポーツの普及、推進に努め、さらなる発展を目指してまいります。

鹿 角 サ ッ カ ー 協 会

会 長 山 崎 道 博



鹿角サッカー協会は、平成13年5月に設立され、地域スポーツの振興と子どもたちの健全な成長を支える活動を行っています。現在は、ジュニア（小学生）、ジュニアユース（中学生）、社会人の各カテゴリーのチームが所属し、幅広い年代にわたって活動を展開しています。

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前までは、サッカー大会、フットサル大会、フットサルリーグなど、様々な大会を主催してきました。しかしながら、コロナ禍を経て競技人口が減少したこともあり、現在は中学生年代を対象にした「ジュニアユース大会」のみの主催開催となっています。

当協会が主管する大会に「キャプテン翼杯ジュニアサッカー大会」があります。この大会は、今年で39回目を迎える歴史ある大会で、地域内外から多くのチームが参加し、未来のスター選手たちが熱戦を繰り広げています。近年では、原作者の高橋陽一先生にお願いいただき、大会に花を添えていただいております。

また、次世代のサッカー選手育成にも力を入れており、未就学児から小学校低学年を対象とした「キッズサッカー教室」を月に2回程度開催しています。ボール遊びを通じて、子どもたちが楽しみながら体を動かす機会を提供しています。

今後も鹿角サッカー協会は、地域の皆様とともに、サッカーを通じた青少年の健全育成とスポーツの振興を目指して活動を続けてまいります。



●● イベント 紹介 ●●



SAJ指定選手・コーチによる「クリニック」

第35回全国ローラースキー選手権大会

小学生から国内トップ選手287名の選手を迎え、熱戦を繰り広げた。

令和6年8月9日～11日

花輪スキー場 ローラースキーコース



鹿角市チャレンジデー

今回より鹿角市が開催。

当協会では、ジュニアサッカー教室・卓球教室・健康教室を開催。

令和6年5月29日(水)

鹿角市記念スポーツセンター



鹿角市指導者養成講習会

鹿角地区スポーツ少年団指導者研修会

仙台大学 スポーツ情報マスメディア学科

教授 栗木 一博氏を講師に「NO スポハラ」をテーマに50名の参加をいただき開催。

令和6年9月5日(木)

鹿角市記念スポーツセンター



令和7年3月2日(日) 感動 鹿角パークホテル

令和6年度 鹿角市スポーツ賞

【主な受賞者の紹介】

- 功労賞2名 石坂 昇氏(鹿角市野球協会)
東屋由紀子氏(鹿角バスケットボール協会)
- 特別賞3名 畠山 香恋氏(日本大学)
海沼 優月氏(鹿角高等学校)
安保 胡春氏(鹿角高等学校)
- 優秀指導者賞1名
大森 敬一氏(鹿角高等学校)

以上の方々が受賞した他、6団体、36名の方々が受賞。

令和7年度 事業計画

「基本方針」

本市におけるスポーツ統括組織として「生涯スポーツの推進」「競技スポーツの推進」を柱に市スポーツの健全な普及・発展を図る

「推進事項」(抜粋)

1. 会員団体の育成・運営支援

競技団体 14 団体・地区体育協会 2 団体・鹿角中学校体育連盟 1 団体
スポーツ少年団 22 団体

2. 生涯スポーツの推進

- (1) 指導者養成講習会の開催 11月
- (2) 鹿角市スポーツ大会の開催 9月～10月
- (3) スポーツ少年団活動及び運営事務
- (4) 第27回かづのタートルマラソンの開催 10月13日

3. 競技スポーツの推進

- (1) 第36回全国ローラースキー選手権大会の開催 8月9日～11日
- (2) 本市で行われる大規模大会の運営支援

4. 施設の管理業務受託業務

鹿角市記念スポーツセンター、城山・毛馬内球場の指定管理

5. 財政基盤の確立

賛助会員の募集 法人、個人会員の拡大を図る

令和7年度 役員

役職名	氏名
名誉会長	三上 豊
顧問	田口 将
参与	花海 道雄
参与	工藤 富雄
アドバイザー	浅利 純子
会長	佐藤 亨
副会長	安保 春喜
副会長	田中 一良
理事	橋場 秀
理事	石木 慎
理事	下川 常雄
理事	戸田 修一
理事	浅石 秀
理事	西村 明
理事	浅石 憲昭
理事	田中 雅徳
理事	柳館 和雄
理事	杉澤 裕
理事	長澤 ヤス子
理事	兎澤 悦雄
理事	田中 広栄
理事	前田 司
理事	古谷 敦浩
理事	小金 直子
理事	金澤 智恵子
理事	海沼 望
監事	前田 博
監事	川又 浩一

令和6年度 活動計算書

科目	金額
I. 経常収益	
1. 受取会費	1,544,800
2. 受取助成金	3,564,000
3. 事業収益	9,033,550
4. その他収益	428,938
経常収益計	14,571,288
II. 経常費用	
1. 事業費	
(1) 人件費	2,421,000
(2) その他経費	7,056,194
事業経費	9,477,194
2. 管理費	
(1) 人件費	3,498,033
(2) その他経費	1,894,229
管理費計	5,392,262
経常費用計	14,869,456
当期正味財産増減額	-298,168
経理区分振替	1,325,304
前期繰越正味財産額	3,045,494
次期繰越正味財産額	4,072,630



第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会 ～鹿角出身関係選手～

【クロスカントリー】

鹿角高等学校	安 保 胡 春	少年女子5Kクラシカル	3位	女子リレー1走	2位
鹿角高等学校	澤 田 大 芽	少年女子5Kクラシカル	5位	女子リレー2走	2位
中央大学	古 田 柊 斗	成年男子リレー4走	8位		
日本大学	畠 山 香 恋	成年女子A5Kクラシカル	6位		
自衛隊体育学校	高 畑 歩	成年男子リレー1走	8位		
JR北海道スキー部	児 玉 宗 史	成年男子B10Kクラシカル	8位		
自衛隊体育学校	田 中 聖 土	成年男子B10Kクラシカル	6位	成年男子リレー2走	8位

【ジャンプ・コンバインド】

鹿角高等学校	工 藤 琉 翔	少年男子コンバインド	2位		
鹿角高等学校	遠 田 廣 斗	少年男子コンバインド	5位	少年男子リレー4走	5位
東海大学	海 沼 史 人	成年男子Aスペシャルジャンプ	5位	成年男子Aコンバインド	4位
岐阜日野自動車㈱	木 村 幸 大	成年男子Aスペシャルジャンプ	7位	成年男子Aコンバインド	1位

【アルペン】

東京美装興業㈱鹿角事業所	生 田 康 宏	成年男子Cジャイアントスラローム	2位
花輪中学校	児 玉 遥 飛	少年ジャイアントスラローム	8位

令和6年度賛助会員 ～ご協力ありがとうございます～

法人	(株)かなでん (有)鹿角産業廃棄物処理センター (株)田中建設 (株)上津野デイトム 青山製作所 鹿角スキースポーツ少年団 (株)せせらぎ宿 (株)米村組 黒沢均司法書士事務所 菅原電気(株) 八幡平ドライブイン (有)かわむら旅館 (有)鹿角電気工事 (有)大晋建設	(株)キャッツ電子設計 鹿角金融団 (株)千葉旅館 亀の井ホテル秋田湯瀬 アズ・サポート 金本商店 (株)八幡平貨物 かまどやにこにこ店 黒沢写真館 関安商店 星川洋品店 (有)安心サービス (有)刈谷食品 (有)たくみ不動産	(株)アニモ (株)ホテル鹿角 (有)吉田電工 阿部設計 (株)角昌機械店 (株)プライム キクチ企画 (有)協和ランドリー T&A&ディアコーヒー 松浦テント内張店 (有)上野旅館 (有)小館電気商会 (有)ながさわ	(株)後生掛温泉 下村時計眼鏡店 (株)イトウ建材店 安倍商店 (株)山麓管理サービス (株)丸久呉服店 キッチン・ヴェスタ 酒蔵 奈良石油(有) 松谷建築設計 (有)オートサイクルタテ (有)児玉設備工業 両国ドライブイン	(株)サッシユ 宿花海館 小田菓子店 (株)関小市商店 (株)ユゼ クスリきむら 史跡尾去沢鉱山 (農)八幡平養豚組合 山崎自動車工業(株) (有)奥村電気工事 (有)斎藤スポーツ
----	--	--	---	--	--

個人	小田嶋 美粧子 青 沢 勇 悦 石 代 健 一 木 村 正 佐 藤 操 田 中 忠 人 根 本 美 彦 山 本 明 人	久 住 友 勝 浅 石 康 明 泉 沢 仁 工 藤 清 一 佐羽内 浩 栄 戸 田 信 悦 三ヶ田 一 弥 湯 澤 俊 一	阿 部 守 太 田 日出男 黒 沢 仁 菅 原 稔 豊 田 憲 雄 柳 沢 昌 章 湯 澤 勉	阿 部 良 介 加 藤 進 齊 藤 明 彦 高 橋 健 一 中 村 明 山 口 悦 路	石 坂 昇 川 又 浩 一 佐 藤 正 栄 田 中 昭 仁 成 田 武 彦 山 口 正 司
----	--	--	---	--	--

「スポーツで鹿角を元気に」※ご協力いただける賛助会員を随時募集しております。

賛助会費の主な使途 ①国民スポーツ大会出場及び全国大会出場チーム(団体)の派遣費補助
②指導者養成講習会の開催 ③スポーツ協会だより等の発行

賛助会費の納入方法 ①銀行振込先 秋田銀行 花輪支店 普通1019541
口座名 NPO法人鹿角市スポーツ協会 会長 佐藤 亨

②事務局へ直接持参 鹿角市記念スポーツセンター内

年 会 費 ①法人、事業所等団体会員/1口 2,000円 ②個人会員/1口 1,000円